

日本思想史学会 2009年度大会 プログラム

第1日 10月17日(土)

会場: 川内北キャンパス マルチメディア教育研究棟 M-206

◆特別企画「映画 日本国憲法」公開上映(11:00~12:20)

◆開会の辞(13:20~)

会長: 辻本雅史(京都大学)

◆公開シンポジウム「日本思想史からみた憲法—歴史・アジア・日本国憲法」(13:30~17:00)

司会: 桂島宣弘(立命館大学)

片岡龍(東北大学)

<趣旨説明>(13:30~)

大会委員長: 佐久間正(長崎大学)

<基調報告>(13:40~14:20)(14:40~15:20)

・小野梓と法典編纂の時代—「国憲」と「民法」をめぐる歴史的淵源からの問い

大久保健晴(明治大学)

・折りたたまれた帝国としての戦後日本と東アジア地域形成

浅野豊美(中京大学)

<コメント>(14:20~14:40)

樋口陽一(日本学士院会員)

(15:20~15:40)

岡本厚(岩波書店)

<休憩>(15:40~16:00)

<討議>(16:00~17:00)

◆総会 17:00~18:00

会場: 川内北キャンパス マルチメディア教育研究棟 M-206

◆懇親会 18:30~20:00

会場: Bee ARENA Café(川内第二食堂)

第2日 10月18日(日)

◆研究発表(発表時間20分 質疑応答10分)

◆パネルセッション(報告討議1時間30分)

第1会場 法3教室(10:00~16:30)

1. 仁斎学における「日用」

小池直(早稲田大学大学院)

(10:00~10:30)

司会: 黒住真(東京大学)

2. 〈詩〉と〈歌〉をめぐる〈共時性〉への考察—儒家言語論と国学言語論の「時空間」—岩根卓史(立命館大学大学院)

(10:30~11:00)

司会: 黒住真(東京大学)

3. 服部南郭の憂悲とその解消—「雑詩三首」「寐隠辯」を手がかりとして—

吉川裕(東北大学大学院)

(11:00~11:30)

司会: 田尻祐一郎(東海大学)

4. 海保青陵の二心論と「空」

坂本頼之(東洋大学非常勤講師)

(11:30~12:00)

司会: 田尻祐一郎(東海大学)

●ランチタイム(12:00~13:00)

5. 『古文孝経 孔氏伝』普及要因としての「章立て」—「孝優劣 章」を中心に—

早川雅子(目白大学)

(13:00~13:30)

司会: 土田健次郎(早稲田大学)

6. 「もののあはれ」と古道一本居宣長の変遷—

水野雄司(東北大学大学院)

(13:30~14:00)

司会: 趙寛子(中部大学)

7. 『漢字三音考』における排除の論理

和久井洋子(東北大学大学院)

(14:00~14:30)

司会: 趙寛子(中部大学)

8. 平田篤胤『勝五郎再生記聞』とその波紋

中川和明(早稲田大学)

(14:30~15:00)

司会: 樋口浩造(愛知県立大学)

●ティーブレイク (15:00～15:30)

9. 井上哲次郎の儒学研究の再検討―陽明学を中心に―

(15:30～16:00)

瓜谷直樹 (同志社大学大学院)

司会 : 土田健次郎 (早稲田大学)

10. 近代国学における「神道」と「道德」―皇典講究所・國學院の展開を中心に―

(16:00～16:30)

藤田大誠 (國學院大学)

司会 : 土田健次郎 (早稲田大学)

第2会場 文学部第1講義室 (10:00～16:30)

11. 帝国成立期における浮田和民の再検討―「国家」と「個人」の関係を中心に―

(10:00～10:30)

和崎光太郎 (京都大学大学院)

司会 : 米原謙 (大阪大学)

12. 一九二〇年代における柳田の政治論―「共同生存」と「共同自治」

(10:30～11:00)

田澤晴子 (名古屋大学大学院)

司会 : 河野有理 (首都大学)

13. 与謝野晶子の「文明」的人間観における国家の位相

(11:00～11:30)

小嶋翔 (東北大学大学院)

司会 : 沖田行司 (同志社大学)

14. 近代日本の女子教育と植民地主義―男性知識人の思想と実践に着目して―宇都宮めぐみ (日本学術振興会特別研究員)

(11:30～12:00)

司会 : 沖田行司 (同志社大学)

●ランチタイム (12:00～13:00)

15. 民俗学から古代研究へ 柳田―折口思想の展開

(13:00～13:30)

岡安祐介 (京都大学大学院)

司会 : 河野有理 (首都大学)

16. 模倣から創造へ―石橋湛山の文化論とナショナリズム―

(13:30～14:00)

望月詩史 (同志社大学大学院)

司会 : 植村和秀 (京都産業大学)

17. 総力戦体制下の恒藤法理学 ―「統制経済法」をめぐる良心の抵抗―

(14:00～14:30)

久野譲太郎 (同志社大学大学院)

司会 : 植村和秀 (京都産業大学)

18. 「社会時評」から「論壇時評」へ―戦前期日本の論壇状況

(14:30～15:00)

大澤聡 (日本学術振興会特別研究員)

司会 : 荻部直 (東京大学)

●ティーブレイク (15:00～15:30)

19. 戦後初期における本土側の沖縄観について―総合雑誌・婦人雑誌を中心に―

(15:30～16:00)

櫻澤誠 (日本学術振興会特別研究員)

司会 : 荻部直 (東京大学)

20. 丸山思想史における帝国日本

(16:00～16:30)

弓谷葵 (大阪大学大学院)

司会 : 荻部直 (東京大学)

第3会場 文学部第2講義室 (10:00～16:30)

21. 近世における武士道の性格

(10:00～10:30)

崔世廣 (中国社会科学院)

司会 : 山本眞功 (玉川大学)

22. 『太平記秘伝理尽鈔』における楠木正成像の位相

(10:30～11:00)

山本晋平 (同志社大学大学院)

司会 : 山本眞功 (玉川大学)

23. イメージというものは環境によって変わるもの―江戸時代における秀吉像を例として―

(11:00～11:30)

パーチュ・ニネット (東北大学大学院研究生)

司会 : 樋口浩造 (愛知県立大学)

24. 新渡戸稲造における神道観

(11:30～12:00)

アントニウス・プジョ (東北大学大学院)

司会 : 樋口浩造 (愛知県立大学)

●ランチタイム (12:00～13:00)

25. 内村鑑三の宇宙観と伝統思想 —『報徳記』の〈翻案〉を手がかりとして— 今高義也(宮城学院中学校高等学校)
(13:00～13:30) 司会:本郷隆盛(宮城教育大学)

26. 近代「国史学」発展期における史学理論 池田智文(ノートルダム女学院中学高等学校)
(13:30～14:00) 司会:本郷隆盛(宮城教育大学)

27. 江渡狄嶺における〈場〉の思想と国体論の交錯 李彩華(名古屋経済大学)
(14:00～14:30) 司会:本郷隆盛(宮城教育大学)

28. 二宮尊徳は和辻思想の先駆的实践者 阿保知華(立正大学大学院)
(14:30～15:00) 司会:藤田正勝(京都大学)

●ティーブレイク(15:00～15:30)

29. 津田左右吉と和辻哲郎の記紀解釈—人格神と不定の神をめぐる— 澤智恵(早稲田大学大学院)
(15:30～16:00) 司会:藤田正勝(京都大学)

30. 『枕草子』と文献学 畑中健二(東京工業大学)
(16:00～16:30) 司会:藤田正勝(京都大学)

第4会場 経済学部第3講義室 (10:00～17:00)

パネルセッション1 (10:00～11:30)

「在宅ホスピスの現場における日本思想史研究の可能性～「病院死」を選択する日本人～」司会:中村安宏(岩手大学)
パネリスト:岡部健(岡部医院)
本村昌文(東北大学)
桐原健真(東北大学)

31. 弘法大師入定説と往生伝文学について モリス・ジョン(東北大学大学院)
(11:30～12:00) 司会:末木文美士(国際日本文化研究センター)

●ランチタイム (12:00～13:00)

32. 法然房源空の末代観と末法思想 森新之介(東北大学大学院)
(13:00～13:30) 司会:末木文美士(国際日本文化研究センター)

33. 大正期における日本仏教論の展開—高楠順次郎の仏教国民論を題材に— オリオン・クラウタウ(東北大学大学院)
(13:30～14:00) 司会:末木文美士(国際日本文化研究センター)

34. 二神約諾思想の拡大 山口剛史(皇學館大学)
(14:00～14:30) 司会:高橋美由紀(東北福祉大学)

35. 南北朝武士の生死観—悪党・ばさらの「死にざま」と「生きざま」をめぐる— 大山真一(日本大学大学院)
(14:30～15:00) 司会:高橋美由紀(東北福祉大学)

36. 説得に代わるもの—荻生徂徠の討論観— 高山大毅(東京大学大学院)
(15:00～15:30) 司会:片岡龍(東北大学)

パネルセッション2 (15:30～17:00)

「植民地朝鮮における他者表象:『朝鮮史』編纂と近代学術知」 桂島宣弘(立命館大学)
沈熙燦(日本学術振興会特別研究員)
高吉嬉(山形大学)
金津日出美(高麗大学校)
長志珠絵(神戸市外国語大学)